

第66回 石川県統計グラフコンクール作品募集要領

1 目的

県民に対する統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資するため、県内の小学生、中学生、高校生、大学生及び一般から統計グラフを募集します。

2 主催

石川県統計協会 石川県

3 後援

石川県教育委員会 石川県小中学校教育研究会

4 応募区分

区	分	対	象
第	1	部	小学校1年生及び2年生の児童
第	2	部	小学校3年生及び4年生の児童
第	3	部	小学校5年生及び6年生の児童
第	4	部	中学校の生徒
第	5	部	高等学校以上の生徒、学生及び一般
パソコン統計グラフの部		小学校の児童以上	

5 課題

課題は各部とも自由とします。ただし、第1部及び第2部(小学校4年生以下の児童)の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。

6 応募の方法

(1) 応募作品の規格等

ア 用紙の大きさ

各部とも、仕上げ寸法を72.8cm×51.5cm(B2判)とします。

(注1) 用紙は貼り合わせでも72.8cm×51.5cm(B2判)であれば差し支えありません。

(注2) B2判には、原紙寸法と仕上げ寸法の2種類の用紙があります。必ず、仕上げ寸法で応募するよう注意してください。

イ 紙質・色彩

各部とも、紙質・色彩(単色も可)は自由とします。ただし、裏面の板張り(パネル仕上げ)、表面のセロハンカバーなどは認めません。

ウ 応募点数等

1人の応募点数は制限しません。ただし、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。

エ 合作の人数

1作品について5人以内とします。

(2) 募集期間

平成30年7月1日(日)～平成30年9月6日(木)(必着)

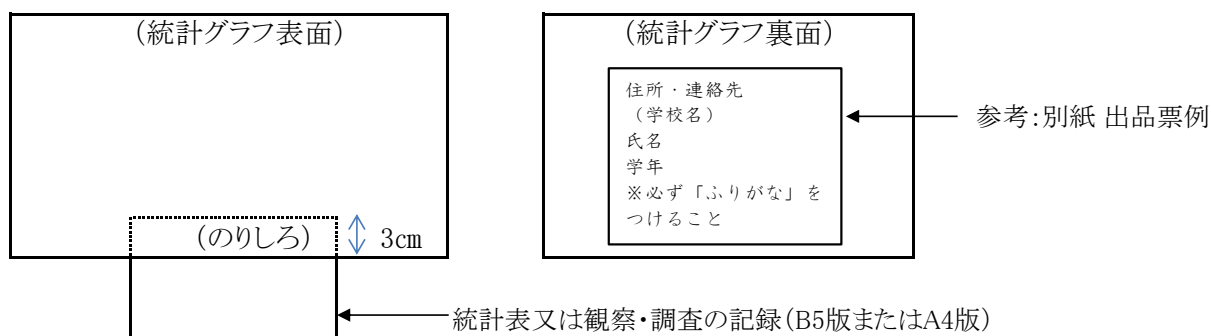
※提出期限後に提出された作品は、受付しませんので注意してください。

(3) 応募上の注意

ア 応募作品は、自分で創作したものに限りません。

- イ 第三者(応募者以外の者をいう。)が作成したイラストや写真等を使用しないでください(利用許諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部又は一部の使用を禁止します。)。
- ウ 応募作品の裏面に、住所・連絡先(学校を通じて応募する児童、生徒、学生の作品は、省略可)、氏名、所属の学校名、学年を明記してください。
 なお、住所、氏名、学校名は、略字を使わず正しい字体で書き、必ず「ふりがな」を付けてください。特に氏名は、正しく記載するよう十分注意してください。
- エ 自己の観察又は調査によった場合は、その観察又は調査の記録を別紙として付けてください。
- オ 自己の観察又は調査によらないで、外から資料を得た場合は、その取材資料の出所を作品表面の適宜の位置に明記するとともに、統計表(取材資料)を別紙として付けてください。
- カ 観察・調査の記録又は作品に使用した統計表(取材資料)は、B5判又はA4判の用紙に記載し、作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で、次の例のように貼り付けてください。
 なお、統計表(取材資料)が3枚以上になる場合には、応募する部名、制作者氏名をA4判の封筒の表に記載した上で、この封筒に入れて、作品には貼り付けずに提出してください。

(例)



- キ グラフ部分をパソコンで作成したものは、パソコン統計グラフの部の作品として応募してください。
- ク その他、別添1「グラフ作成上の留意点」を参考にしてください。

(4) 提出先

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
 石川県統計協会 (石川県県民文化スポーツ部統計情報室内)
 TEL (076)225-1343(直通)
 FAX (076)225-1345

7 作品の審査

(1) 審査基準

応募作品は、次の基準によって審査します。

ア 共通基準

- ① 誤りはないか
目盛り、単位の取り方、文字・数字、脱字、記入漏れ。
- ② 書き落としはないか
資料の出所、観察・調査の方法。
- ③ 的確か
見出し(主題)の表現、配色。

イ 各部別基準

<第1部、第2部>

子供らしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

<第3部～5部、パソコン統計グラフの部>

- ① 統計データを正しく理解し、グラフ化することによってデータのもつ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。
- ② 訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。
- ③ パソコン統計グラフの部では、パソコンの機能を十分に活用したものであるか。

(2) 審査方法

石川県統計協会において、審査を行い、第8項の入賞区分による入賞作品を決定します。

(3) 審査員

石川県統計協会長が委嘱します。

8 入賞区分及び賞

- (1) 特選 各部とも1点(賞状及び副賞を贈呈)
- (2) 入選 各部とも原則2点(賞状及び副賞を贈呈)
- (3) 佳作 各部とも原則3点(賞状及び副賞を贈呈)

9 入賞作品の発表等

平成30年9月下旬(予定)

入賞作品の発表は、児童、生徒については所属学校長に、学生、一般については本人に通知します。
なお、表彰伝達等については、別途通知します。

10 個人情報の取扱いについて

作品の制作者及び保護者は、下記の内容に同意の上、ご応募ください。

- (1) 石川県統計グラフコンクールの主催者(以下「主催者」という。)は、県審査に出品される作品の制作者の皆様の個人情報を、入賞作品の選考及び公表等のために利用します。
- (2) 入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。
- (3) 主催者は、入賞作品の発表にあたり、作品、作品名、制作者の氏名、居住市町(児童、生徒、学生の場合は所属する学校名及び学年)を公表するとともに、県統計情報室のホームページ及び入賞作品集等に掲載し、入賞作品展において展示します。
- (4) 入賞作品については、統計の普及啓発目的のため、その全部または一部を場合によっては加工の上、入賞作品集やホームページ及び広報用チラシ等に使用されることがあります。
- (5) 各部門とも特選及び入選作品については、公益財団法人統計情報研究開発センター(以下「センター」という。)主催の「第66回統計グラフ全国コンクール」に出品します。出品にあたっては、別添2「個人情報取扱同意書」を提出していただきます。
- (6) 主催者は、前項までの利用以外に、県審査に出品される作品の制作者の皆様の個人情報を第三者に提供することはありません。

11 問い合わせ先

石川県統計協会(石川県県民文化スポーツ部統計情報室内)
TEL (076)225-1343(直通) FAX (076)225-1345

グラフ作成上の留意点

過去の審査経過からみて、グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていなかったり、内容に不備や過誤があるため、選外とされる作品が意外に多くみられます。提出前に次の諸点に十分留意してください。

- 1 用紙の大きさは、**72.8cm × 51.5cm** (B2判:仕上寸法)とすること。
(寸法誤りが見られます。作成の前に必ずご確認ください。) ※要領6(1)ア参照
- 2 誤字、脱字がないこと。
- 3 第三者(応募者以外の者)が作成したイラストや写真等を使用しないこと。 ※要領6(3)イ参照
- 4 観察又は調査の記録が添付されていること(自己の観察又は調査によった場合)。 ※要領6(3)エ参照
- 5 取材資料の出所をグラフ作品の表面上適宜の位置に明記するとともに、その資料を別紙として添付すること(自己の観察又は調査によらない場合)。 ※要領6(3)オ参照
- 6 資料の数値等と作品のグラフの表示(数値等)とが符合していること。
- 7 作品につけた表題とグラフの内容とが一致していること。
- 8 使用した統計資料の時点が明示されていること。
- 9 パソコン統計グラフについては、パソコンの機能を十分に活用するとともに、必要により、手書き、彩色により見る人に楽しく、興味を持たれるよう創意工夫すること。

指導上の注意(学校の先生方へ)

児童、生徒を指導する際は、次のことについて特に留意してください。

- 1 資料の選択及び取扱方法についての示唆、助言は差し支えありません。
- 2 表現(グラフ)は児童、生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しないでください。
- 3 切り紙又は折り紙をのり付けした作品、絵の具やポスターカラーを厚く塗り重ねた作品などについては、はがれ落ちることがないように十分に指導、点検をしてください。

「第66回統計グラフ全国コンクール」について

全国コンクールへ応募した作品が入賞した場合の区分等は、次のとおりです。

1 入賞区分

入賞者に賞状及び副賞が贈呈されます。

なお、協賛団体からも副賞が贈られます。

入賞区分	応募区分	点 数	協賛団体等から贈られる副賞
特 選	第1部～第3部	各部1点	賞金 30,000円及び賞品
	第4部	1点	賞金 50,000円及び賞品
	第5部	1点	賞金 80,000円及び賞品
	パソコン統計 グラフの部	1点	賞品及びパソコン一式※ (※)パソコン一式は、受賞者が高等学校以下の生徒、児童で 合作の場合には、原則として所属する学校に贈呈
入 選	第1部～第4部	各部9点以内	賞品及び 総額120,000円の賞金※ (※)賞金は、各部の入選一席の作品のみ
	第5部	7点以内	
	パソコン統計 グラフの部	9点以内	
佳 作	第1部～第4部	各部20点以内	賞品
	第5部	10点以内	
	パソコン統計 グラフの部	20点以内	

特 別 賞	総務大臣賞 文部科学大臣賞	各部の特選のうちから特に優秀な作品 (賞状及び副賞を贈呈)
	日本統計学会会長賞	各部の特選のうちから新学習指導要領の内容に沿う特に優秀な作品 (賞状及び副賞を贈呈)
	日本品質管理学会賞	各部の特選のうちから問題解決に関する特に優秀な作品 (賞状及び副賞を贈呈)
	金丸三郎賞 石橋信夫賞	統計利用の進歩、発達等に寄与することを目的としたセンター設立に対する貢献を記念して、各部の特選のうちから優秀な作品 (賞状及び副賞を贈呈)
奨 励 賞	各部を通じ、若干の作品(賞状及び副賞を贈呈)	

2 入賞作品の発表

平成30年10月中旬(予定)以降に行います。なお、特選・入選作品は、1年間返却されません。

3 特選・入選作品の展示

総務省主催による第66回統計グラフ全国コンクール入選作品展を「統計の日」(10月18日)の記念行事として、統計データ・グラフフェア(平成30年10月20日(土)・21日(日)) 於:東京都新宿区新宿駅西口広場イベントコーナー(予定)の会場において行うほか、第68回全国統計大会(平成30年11月19日(月)) 於:東京都渋谷区「国立オリンピック記念青少年総合センター」(予定)の会場においても行います。